

広報ぬまた Numata 10

2017.10.26
Vol.613



10/14

沼田小学校学習発表会

6年生の劇「ぼくたちの階段」

暮らしの安心センター

待望のグランドオープン!!



この度、「医療」「福祉・子育て」「介護」の3つの要素を一ヶ所に集約し、町民の利便性を重視した「沼田町暮らしの安心センター」の工事が完了し、グランドオープンしました。

ゆっくりとくつろげるラウンジや最新の運動器具、どなたでもご利用出来ますのでお気軽にご来場下さい。皆様のお越しをお待ちしております。



▲なかみちラウンジ

「なかみちラウンジ」では介護福祉や健康に関する相談を行うことが出来ます。スタッフにお気軽にお声を掛けて下さい。

また、クリニックやデイ・サービスの利用者はもちろんのこと、どなたでも気軽に休憩や打合せに使えるラウンジです。



▲なかみちホール

静かな雰囲気ホールです。お気軽にご利用下さい。



▲なかみち

厚生クリニックと繋がっているため雨にあたることなく行き来できます。



▲なかみちカフェ

コーヒー・各種ジュース類・軽食が楽しめます。

【営業日時】

月・水・金・土 10:00～16:00

※要望に応じて臨時営業いたします。

気軽に立ち寄ってコーヒーを飲みながら「なかみちライブラリー」(町民寄贈本)などの本を読むことができます。カウンター席、テーブル席を配置し、Wifiも自由に使えます！



▲デイ・サービス健康運動室 (町民トレーニングルーム)

デイ・サービス利用者と一般の方も利用できる健康運動室です。最新のランニング(ウォーキング)マシンやバイク、リハビリ機器などを配置しております。日頃の運動不足の解消、健康維持にご利用下さい。

▲「なかみち」には各種同好会などの作品を展示しています。



町立沼田厚生クリニック

町立沼田厚生クリニックは、今年7月いち早くオープンしました。
広報めまた6月号でご紹介しましたが、リハビリテーション器具などが設置されましたので、改めて施設をご紹介します。人間ドック、肺ドックも随時受け付けております。



▲親切に対応してくれるクリニック職員



▲開放感が心地よい待合室



▲電子カルテを導入した内科診察室



▲最新の医療器具でバリウム検査を行います



▲ウォーターベットが好評のリハビリテーション室



▲ゆったりとした人間ドック待合室

暮らしの安心センターでは 様々なイベントを開催

沼田町暮らしの安心センター グランドオープン記念事業

沼田町民セミナーの開催



▲ 10/2 「NPO 法人 白十字在宅ボランティアの会 暮らしの保健室」室長の秋山正子氏を迎え、「安心して暮らし続けられるまちの実現に向けて」と題して講演会が開催されました。

講演では、イギリスのマギーセンター（がん患者の癒しの空間）の考えをもとに「マギーズ東京」をオープンし、高齢者やがん患者その家族への支援に携わってきた経験をお話して下さいました。



▲ 10/6 札幌交響楽団コンサートマスター 大平まゆみ氏によるバイオリンの演奏会が開催されました。

バイオリンの美しい音色を聞こうと約30名の方が参加され、名曲の演奏や、あまり近くで見ることのできないヴァイオリンの仕組みについてのお話し、参加された方々のリクエスト曲の演奏、質問タイムなど、盛り沢山の内容で和やかな楽しい時間を過ごさせて下さいました。



▼ 10/8 フリーソーシャルワーカーとしてご活躍されている日置真世（ひおき まさよ）氏をお招きし、「地域に『たまり場』をつくろう ～困りごとから始める地域づくり実践～」と題して、ご講演いただきました。

講演では、釧路でのコミュニティハウスなど、地域における数々の『たまり場』の立ち上げの話や、その『たまり場』では、つい目を伏せてしまいたくなる『困りごと』から逃げずに向き合うことが重要で、そこから良い活動が生まれることなど、自身の実践に基づく地域づくりのヒントについてお話して下さいました。

子育て懇談会の開催



10月12日（木）・13日（金）の2日間、「子育て懇談会」が開催されました。

12日の初日は、長く沼田町に住んでいるお母さん5名が参加。2日目は最近沼田町に転入されたお母さん6名が参加して行われました。

旧沼田幼稚園跡地の利活用では、「自由に飲食できるスペース」や「授乳できるベビールーム」など、子育て中のお母さん方だからこそ見える色々な意見を聞かせていただきました。

お母さんが懇談している間、ボランティアの方がお子さんと遊んだり、絵本を読んだり、安心して預けて懇談できる環境づくりにも取り組み、参加されていたお母さんからは「安心して懇談会に参加できた」と好評でした。

貴重なご意見は、今後の町政に役立たせていただきます。

利用者の方々からの声

【厚生クリニック利用者の声】

○60歳代 男性

キレイになって、明るく清々しい気分になりいいと思います。

○70歳代 女性

リハビリを利用してます。ちょっと狭い感じもしますが、部屋全体が明るく気持ち良くリハビリできています。

【デイ・サービス利用者の声】

○80歳代 女性

帯状発疹が痛く苦痛でしたが、ここに通うようになって、痛みが和らぎました。

明るく、暖かいからなのかなと思っています。

○80歳代 女性

明るくて気分的に良いです。ここに来るのが楽しみになっています。



【トレーニングルーム利用者の声】

○70歳代 男性

開放感があって利用しやすい。ふらっと気軽に立ち寄れるところがいいと思います。

○30歳代 男性

トレーニングルームを数回利用している。新しい器具なのでキレイで使いやすいし、ルームにも入りやすくていい。

○70歳代 男性

自分の他にお客さんが居なくても入りやすい。

主に、トレーニングルームを利用している。機能が難しいけど自分の好きなメニューで出来るから満足している。

○30歳代 女性

これから雪が降り寒くなる時期なので、外でランニングが出来なくなる。こういった施設があると、近隣のトレーニングセンターに行かなくてもよくなるので、ありがたい。



数名の方からご意見を伺わせていただきました。

皆さん、一様に「明るく開放的で入りやすくなった」と好評でした。

今後も、様々なイベントを開催し、皆様様に親しみやすい施設運営に努めますので、安心センターへのご意見ご要望や器具の使用方法など、お近くのスタッフまでお声をかけて下さい。

「まちなか」周辺が整備され

オープンセレモニーを開催!!

9月30日(土) 商業中核施設「まちなか」のグランドオープンを記念してオープニングイベントが多くの皆さまにご来場いただき開催されました。

オープン前から降り出した雨により30分遅れで行われましたが、沼田夜高太鼓の演奏で雨雲を吹き飛ばし、時折曇り空にはなりましたが、イベントは無事終了しました。

沼田町浅野出身でSTVラジオでおなじみの「工藤じゅんき」さん、大食い女王の「アンジェラ佐藤」さん、沼田町出身の吉本興業芸人「スキンヘッドカメラ」の下山さんに来ていただきました。「沼田の思い出&これからトーク」では、下山さんが田島公園で遊んだ事を話してくれるなど、地元ネタに会場は大いに盛り上がりました。



▲突然降った雨が嘘のように晴れ渡り、大勢の皆様にご来場いただきました。



▲オープンを告げるテープカット式



▲イベントに欠かせなくなった吹ガールズの演奏



▲左から「工藤じゅんき」さん、「アンジェラ佐藤」さん、「スキンヘッドカメラ」の岡本さん、下山さん。
※「スキンヘッドカメラ」の下山さんが沼田町出身です。



▲3kgの雪中米を完食しました。

1回目



4.25

沼田初日。この日は金平町長との懇談があり、激励の言葉をいただいた後、セルフリノベーションハウスを見学。それぞれ、どんな家にしようかと真剣な表情で中を見学していました。



セルフ リノベーション 総集編①!!

北海学園大学とコラボして進めていたセルフリノベーションハウスが、ついに完成し、9月18日、悪天候の中ではありますが、オープンしました。

今回はセルフリノベーション事業の総集編として、学生たちの頑張りをご紹介します!!

4回目

8.6

9.17



5回目



2017.8.25

あんどん祭りにも
参加しました!



2017.9.18 OPEN HOUSE

ブログでも
作業の様子を
公開中!!



ついに完成したセルフリノベーションハウスのオープン日には、台風上陸の中、たくさんの住民の方が来てくださいました。

今後は移住体験住宅として使用されることとなります。ぜひ、移住体験者の方がいらっしゃったときには、気軽に遊びに行ってはいかがでしょうか。

学生のみならず、関係者の皆様、おつかれさまでした。



Since.2017

THANK YOU!



2017.10 NUMATA 08

テーマ

移住体験住宅

U N A G U
繋系



各語りノバージョンをやるにあたり、北海道の学生が初めにまがけたテーマ作りと2つのテーマからプレゼンテーションを通じて決定した「繋系Tsunagu〜」というテーマを軸に、住宅のリノベーションが軸になりました。



移住体験者と町民の交流の場として土曜を作業日とし、第一番からコンクリート打設して写真までたくまげられるようにしたり、和洋折衷のインテリアを手主たちの工夫や誠び心がたくさん詰まった住宅となりました。



プレゼンテーション
本番!!

6.12

2回目



審査側も
真剣です。

2グループがそれぞれ考えたテーマを発表。最後は多数決で決めることになりましたが、なんと引き分け！最後は町長が決定。どちらも素晴らしい案でした。

3回目



6.29

この日から作業がスタート!!
馬狩建設社長から道具の使い方
を教わり、壁の抜き方や木の切り方
をマスターし、それぞれ作業が開始
されました。



北海道建築士会北空知支部と

災害時応急危険度判定活動連携協定を締結

9/13

一般社団法人 北海道建築士会北空知支部（岩淵賢二支部長）と「災害時応急危険度判定活動連携協定」を締結しました。

この協定は、地震災害が本町で発生した際、同支部が避難施設や医療施設等すべての建物が倒壊の恐れがないか危険度の判定を行うことで、二次災害の発生を防ぐことを目的としています。



沼田中学校 2 年生が

思春期健康教室

9/13

子育ての大切さを学ぶ「思春期健康教室」が開催され、沼田中学校（小川勉校長）の2年生が赤ちゃんとおふれあいました。

最初は緊張した様子だった生徒たちも、実際に抱っこしたりおふれあう中でみられる、赤ちゃんの可愛らしい無邪気なしぐさに笑みがこぼれていました。

生徒達は「泣いてしまうとあやすのが大変」、「とても可愛かった。こんな機会はありませんので、いい経験になった」などと話していました。



いつまでも元気でいてね

百歳高齢者内閣総理大臣表彰

9/13

百歳を迎えられた方に対するお祝い状及び記念品の贈呈式が行われました。

今年は、石川たつ子さんが百歳を迎えられ、金平町長からお祝い状と記念品をお渡ししました。

この表彰は、社会の発展に寄与されてきたことへの感謝と、自らの生活の向上に努める意欲を更に高めていただくことを目的に、内閣総理大臣からお祝い状及び記念品を贈呈するものです。併せて沼田町からも記念品を贈呈致しました。



地産地消・食の安全を学ぶ

メロンの収穫体験

9/15

沼田小学校（疋田博和校長）の4年生が6月に定植したメロンの収穫体験を行いました。

この収穫体験は町内の農家女性により結成された「農天気の家（藤村富士子代表）」が主催し、子供達に農業の良さや食べ物の作られる過程、食べ物を大切にすることで、生き物へのやさしい心を養ってもらうことを目的に毎年実施しています。

収穫したメロンは学校に持ち帰り、切り分けて試食したり、糖度を測って他の野菜や飲み物と比べるなどして、児童からは「甘くて美味しい」と声があがり、定植から収穫まで体験したメロンの出来映えを実感していました。



遊びを取り入れ

子ども交流ひろば

9/19

学童保育所「こどもつくる」にて、今年2回目の子ども交流ひろばを開催し、23名が参加しました。今回は、5月に植えた野菜を収穫してカレーをつくらうと計画していましたが、台風によるあいにくの雨のため、体育館にてレクリエーションを行います。「後出しじゃんけん」等で緊張をほぐし、「ハンカチ落とし」などの遊びで身体を動かし、楽しく交流しました。



実りの秋に

沼田小学校5年生が稲刈り体験

9/26

沼田小学校（疋田博和校長）の5年生が稲刈りの農業体験学習を行いました。児童たちは稲刈り作業の手順をJA北いづき職員から指導を受けながら、鎌を使って手作業で稲刈りを行いました。

春に田植えを行った時には足元がぬかるんで作業に手間取っていましたが、稲刈りのときには足元が固まって作業もスムーズに進んでいました。収穫した稲は小学校校舎横に昔ながらの「はさがけ」を行い脱穀されてから児童たちに配られます。



晴天の中

明日萌・ほたるの里ウォーキング

10/1

今年は、翌日10月2日グランドオープン
の新施設「沼田町暮らしの安心センター」を
スタートとし、天候に恵まれ、町内の他、遠
くは札幌市や北広島市などから165名の参加
をいただきました。

開会式では吉田教育長から「秋晴れの空の下、楽しんで歩いて下さい」と挨拶がありました。

参加された皆さんは、15km、6.5km、3.5kmの3コースの中から体力に合わせて美しい紅葉を眺めながら爽やかな汗を流しました。

コースの途中では、沼田ライオンズクラブ（大西純一会長）による、飲料や果物などの提供や、五ヶ山橋の解体を施工している㈱砂子組（砂子邦弘代表取締役）からの地域貢献ボランティアの一環で飲料等を提供いただき、参加者は疲れた身体を癒していました。



▲ちょっと一休み 沼田ライオンズクラブ提供の給水所



▲安心センターで開会式を行いました。

秋の気配を感じながら

第22回紅葉祭り

10/1

ほろしん温泉ほたる館で第22
回紅葉まつりが開催され、明日萌・
ほたるの里ウォーキングに参加した
方々など合わせ約250名が会場
に集まりました。

誰でも参加できるミニゲーム大会や、朝のラッキー抽選会、もちまき、大抽選会などで盛り上がり、来場された方たちはジンギスカンや、きのこ汁などを食べながら、深まりつつある秋の気配を楽しみました。



待望の企業進出

タスマン株式会社の立地が決まりました

10/5

タスマン株式会社 多田宏代表取締役社長（本社 東京都）が、本町工業団地の3区画を購入する事が決まり、契約の調印式を執り行いました。

金平町長は「平成17年に、タスマン株式会社を初めて訪問し、その時の縁で本日の調印式となりました。本町の雇用促進と共にタスマン株式会社の発展にも寄与したい。」と話しました。

本町への立地にあたり多田社長は「平成17年当時は北海道は遠いと感じていたが、10数年経過し、北海道のインフラが整備され身近に感じられるようになった。沼田町で容器製造から充填までを行ない道内の卸売業、小売業者への販売拡大を行っていきたい。」と述べられました。

タスマン株式会社は、昭和48年に創業され手動式液体噴霧器などのプラスチック容器を主力商品として事業を展開しており、東京オリンピック終了後、建設工事に着手し沼田工場では15～20名を雇用する予定です。



▲流体力学を利用した主力商品の数々



沼田町就業支援センター

開所10周年記念式典

10/5



元気いっぱい披露

10
/
14

沼田小学校（疋田博和校長）で「心を一つに 絆を深めろ」をテーマに学習発表会が開催されました。

会場の体育館には保護者をはじめ、おじいちゃんおばあちゃんら家族の皆さんが大勢つめかけ、1年生による「はじめのことば」から学習発表会が始まりました。各学年や複数学年で練習してきた合唱や演奏、劇など学習の成果が発表されると、会場からは大きな拍手や歓声が起こっていました。



▲【1年生】初めての発表会、緊張しながらも元気に踊りました。



▲【2年生】「おむすびころりん」を大きな声で演技しました。



▲【3年生】息の合ったダンスを披露！



▲【4年生】マジックも取り入れ劇を熱演！



▲【5年生】沼田版黒柳徹子さんと久米宏さんのトークが会場を盛り上げてくれました。



▲【6年生】小学校生活最後の発表会、役に成りきった最上級生らしい演技でした。

沼田町民生委員児童委員協議会 副会長 石川 晶子氏

「北海道社会貢献賞」を受賞！

9月7日（木）苫小牧市で開催された北海道社会福祉大会の席上で、沼田町民生委員児童委員協議会副会長の石川晶子氏が北海道社会貢献賞を受賞されました。

石川氏は平成7年12月から旭町西地区の民生委員として、また、平成22年12月からは沼田町民生委員児童委員協議会の副会長を努められ、通算21年以上の長年にわたり地域福祉の向上に貢献されたことが認められこの度の受賞となりました。

受賞の報告に訪れた石川氏は「これからも少しでも地域の役に立っていきたくと考えております。」と述べられ、金平町長は「社会貢献賞受賞、大変おめでとうございます。体には十分気を付けていただいて、これを機に益々ご活躍されることを願っております。」とお祝いの言葉が述べました。



長年務めていただいた筒井由美氏に

町長から感謝状を贈呈

10月2日（月）平成22年6月から7年間、沼田町教育委員として務めていただいた筒井由美氏へ、長年の功績を称えて金平町長から感謝状が贈呈されました。

筒井氏は、沼田幼稚園・沼田小学校のPTA副会長を歴任され、平成22年から沼田町教育委員として小中一貫教育に携わるなど、教育行政にご活躍をされました。

長きに渡り、本町教育行政にご尽力くださりありがとうございました。



新たな教育委員

沼本綾氏に教育委員選任書を交付

10月2日（月）金平町長から沼本綾氏へ教育委員選任書の交付が執り行われました。

沼本氏は筒井委員の任期満了（9月30日）に伴い新たに選任されました。沼田幼稚園PTA副会長。平成27年と28年の2年間小学校PTA副会長として務められており、金平町長は「これまでの経験を活かして沼田の教育のためにお力添えをいただきたい」と挨拶がありました。



がんばれ！沼田っ子

はまなす国体記念第28回ふかがわカップ全道小学生バレーボール大会

沼田リトルポプラ全道第3位！！

9月16日～17日 深川市総合体育館で「はまなす国体記念第28回ふかがわカップ全道小学生バレーボール大会」が開催され、沼田小学校児童で構成されている「沼田リトルポプラ」(白井寛子監督)が道北地区代表として出場しました。

1回戦 道央地区代表「小樽少年団」、続く準々決勝は道南地区代表「白老緑丘」に勝ち準決勝に進出しました。

準決勝の相手は道央地区代表の「札幌北野台」です。第1セット、接戦の末先取しましたが第2セット、第3セットを失い、惜しくも準決勝敗退で第3位の結果となりました。



初出場で全道3位は素晴らしい結果です。「沼田リトルポプラ」の皆さん、お疲れさまでした！
次の大会も拾って繋げるバレーで活躍を期待しています。



11月5日は津波防災の日。

「津波防災の日パネル展」を開催します。

東日本大震災が発生した平成23年(2011年)、津波対策について国民の理解と関心を高めるため、法律(津波対策の推進に関する法律)で11月5日が「津波防災の日」と定められ、全国各地で津波防災訓練や意識啓発の取り組みが実施されています。

11月5日は、嘉永7年(1854年)、安政南海地震(M8.4)による大津波が紀伊半島を襲った日です。その際、和歌山県のある村の郷土が、収穫したばかりの穂を積み上げた「稲むら」に火を放って、暗闇の中で逃げ遅れた村人を高台に導き多くの命を救ったという出来事がありました。

この「稲むらの火」の逸話に因んで「津波防災の日」として11月5日が選ばれました。道では、「津波防災の日」にあわせて、厚真町で津波防災訓練を行うほか、札幌管区气象台、北海道開発局、北海道立総合研究機構などの防災関係機関等と連携して、地震・津波の発生メカニズムや性質、北海道の地震・津波防災に関する各機関の活動を紹介するパネルや、家庭用の地震津波防災グッズの展示を、北海道庁本庁舎1階のロビー(道政広報コーナー)で行いますので、ぜひお越しください。

◎「津波防災の日パネル展」

日時：平成29年11月1日(水) 9:00～17:00 11月2日(木) 9:00～15:00

場所：北海道庁本庁舎1階ロビー(道政広報コーナー)

【問い合わせ】 総務部危機対策局危機対策課防災グループ

電話011-204-5900(直通)

～沼田町暮らしの安心センターに～

トレーニングルームがオープン

10月2日(月)にグランドオープンした「暮らしの安心センター」内南側エリアに、一般利用も可能なトレーニングルームがオープンしました。このトレーニングルームは、昼間はデイ・サービスセンターとしても利用されています。デイ・サービスの利用時間であっても、町民のみなさんの健康づくり・体力づくりとして自由に利用することができます。また、夜の時間帯も利用することができますので、お仕事されている方にも利用しやすい施設となっています。

グランドオープンで新設されたマシン



このほかにも筋力トレーニングをすることができるマシンなどあります。

利用できる時間は、平日 8:30～20:00
土日祝日 9:00～17:00

無料!



10月5日のトレーニングマシンの使い方説明会の様子。
40名を超える参加者が真剣に使い方を聞き体験されました。

利用の方法は簡単で、トレーニングルームの利用受付名簿に必要事項を記入の上、自由に利用してください。トレーニングルームには職員が常駐していません。トレーニングマシンの利用方法などご不明な点がございましたら、あんしんセンター職員もしくは、役場保健福祉課健康運動指導士までお問い合わせください。

【担当】保健福祉課健康グループ・あんしんセンター

弾道ミサイル発射直後の行動について

北朝鮮は過去に例を見ない頻度で弾道ミサイルを発射し、平成 29 年 8 月 29 日と翌月 15 日の両日、予告することなく発射した弾道ミサイルが、2 度に渡って日本の上空を通過する事案も起こっています。

北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する場合、弾道ミサイルは発射から極めて短時間で日本に飛来することが予想されます。

仮に北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、政府は 24 時間いつでも Jアラート（全国瞬時警報システム）を使用し緊急情報を伝達しますので、直ちに適切な避難行動をとっていただきますようお願いいたします。

なお、沼田町では、次の手段により緊急情報を受け取ることができます。

- 屋外拡声器やご自宅の防災無線からサイレン音とともにメッセージが流れます。
- 携帯電話に緊急速報（エリア）メールで警報音とともにメッセージが届きます。
- ※緊急速報（エリア）メールは携帯電話各社から発信されます。

【メッセージ内容】

次の順に、注意が必要な地域の方にメッセージが届きます。

1. ミサイル発射情報・避難の呼びかけ
2. 直ちに避難することの呼びかけ
3. 落下場所等についての情報と避難継続の通知（日本の領土・領海に落下した場合のみ）

詳しくは下記をご覧ください。

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



Jアラート（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か
地下に避難。

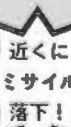
（注）できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。



- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

緊急速報をメールで配信します

【緊急速報（エリア）メール】

沼田町付近（エリア）に居る方に、携帯電話のメールを通じて気象庁が配信する緊急地震速報や災害・避難情報を提供するシステムで、人命等にかかわる緊急時に配信いたします。

※Jアラート（全国瞬時警報システム）はこの緊急速報（エリア）メールで配信されます。

※対象エリアに居る方に配信される為、近隣市町村付近に居る場合はそちらの配信も受け取る場合があります。

※携帯電話（NTTドコモ・au・ソフトバンク3社）をお持ちの方は登録不要、無料で配信を受取ることができます。

【メールぬまた】

沼田町に大雨警報等の防災情報が発令された場合は、「メールぬまた」でもお知らせいたします。「メールぬまた」は携帯電話に登録していただければ、どなたでも受信できるサービスなので、多くの方々の登録をお願いいたします。（登録に料金はかかりません）

なお、登録の方法は、次のとおりです。

1. numata_info-1@req.jp へ本文、件名を空白にして送信してください。
（QRコード対応機種をお持ちの方は、右のコードを読み取ると便利です。）
2. 送信後に送られてくる〔メールぬまた登録手続きご案内〕のURLをクリックしてください。
3. 登録画面にて必要事項を入力し、送信してください。〔ご登録ありがとうございます〕というメールが届けば登録完了です。



メールぬまた 登録画面

必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。
お名前は本名でご登録ください。
いたずらと判断したデータは削除いたします。
ご了承ください。

e-mail[必須]

お名前
本名でご登録ください
姓[必須]

名[必須]

性別[必須]
 男性 女性

生年月日[必須]
西暦でご入力ください
例) 1947年9月12日
____年 ____月 ____日

←
必要事項入力後クリック

メールぬまた 登録確認画面

以下の内容で登録します。
よろしければ送信ボタンを押してください。
e-mail

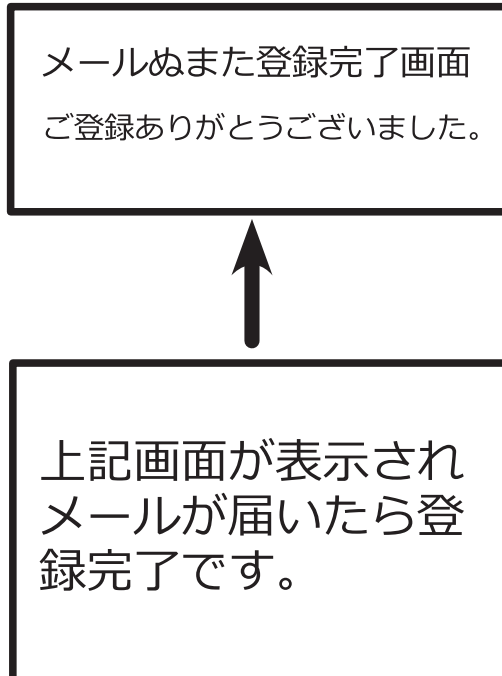
お名前(姓)

お名前(名)

性別

生年月日
____年 ____月 ____日

↓
ここをクリック



※「迷惑メール防止設定」をしていると受信できない場合がありますので、設定を確認の上、再設定等をお願いします。

また、機種を変更した場合やメールアドレスを変更した場合についても、再設定が必要となる場合があります。

詳しくは総務財政課広報情報グループ（35-2111）までお問合せ下さい。



犯罪被害者支援活動の周知と参加の促進

～社会に広げよう被害者支援の輪～

「犯罪被害に遭うということ」

あなたは、そんなことを考えたことがありますか。

犯罪被害者の方々は、ある日突然、犯罪の被害に遭ったことで、直接的なダメージのみならず、被害後も

- 被害のトラウマによるフラッシュバック
- 被害によるパニック障害、睡眠障害等の発症
- 生活の立て直しや医療費などの経済的負担
- 周囲の人からの心ない言動による二次的被害

など様々な問題を抱えながら、一人で苦しんでいることが少なくありません。

このような被害者の現状を理解し、一日でも早く被害者が問題を克服できるように寄り添い、社会全体で被害者を支えていくことができる支援の輪を広げていきましょう。

指名手配被疑者の捜査強化

～ピンときたら 110 番～

☆指名手配犯人検挙に御協力を

全国警察の総力を挙げて指名手配犯人の追跡捜査を行っていますが、一人でも多くの指名手配犯人を早期に検挙するためには、捜査に対する皆様のご理解とご協力が欠かせません。

逃走中の指名手配犯人に関する情報は、どんな些細なことであっても、ためらわず 110 番又は最寄りの警察署、交番、駐在所に連絡をいただきますよう、よろしく願いいたします。

☆捜査活動に御協力を

本年に入り、犯罪発生件数は、減少傾向にあるものの、殺人、強盗、放火等の凶悪犯や振り込め詐欺等の悪質な犯罪が後を絶たないほか、暴力団が密かに活動を活発にしているなど、予断を許さない状況にあります。

このような情勢の下、犯人を早期に検挙して事件を解決するためには、捜査に対する皆様の御理解と御協力が欠かせません。

皆様から寄せられた不審者、不審車両などに関する情報によって、多くの事件を解決しております。

犯人や事件に関する情報は、どんな些細なことであっても、ためらわず 110 番又は最寄りの警察署、交番、駐在所に連絡をいただきますよう、よろしく願いいたします。

犯罪の発生状況 (平成 29 年 9 月末現在)

	空き巣	事務所 荒し	出店荒し	万引き	置き引き	鉄板盗	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	その他	合計
平成 29 年													2	2
平成 28 年				1				1	1				6	9

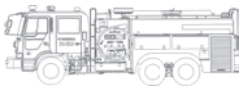
交通事故の発生状況 (平成 29 年 9 月末現在)

町内における交通事故件数

	人身事故	物損事故
平成 29 年	1	平成 29 年 3 1
平成 28 年	1	平成 28 年 3 8

町民が町外で第 1 当事者と
なった人身事故件数

平成 29 年	1
平成 28 年	1



ごみ焼きは禁止です！

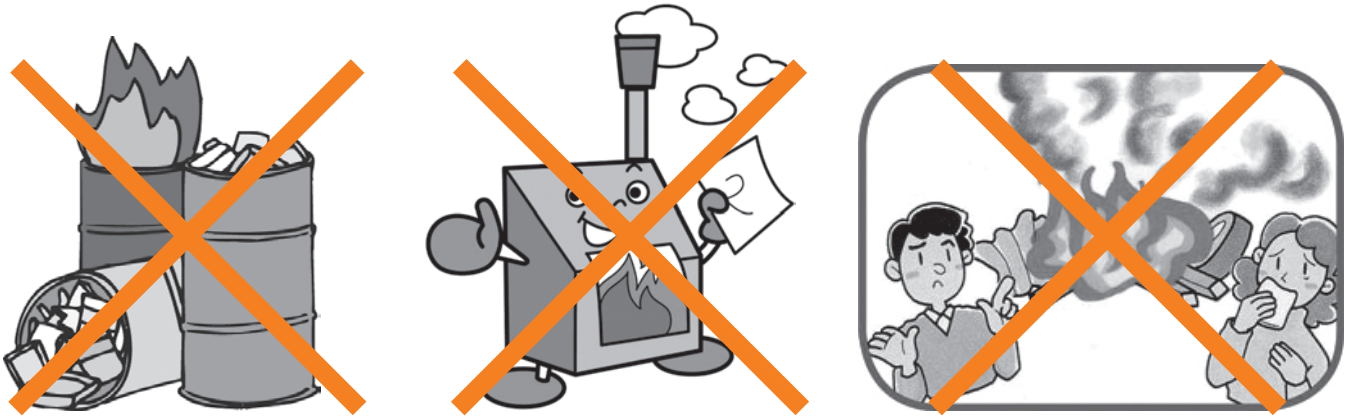
平成13年4月以降、いわゆる「野焼き」は、農業、林業のやむを得ない焼却やたき火・キャンプファイヤーなどのごく一部の例外を除き、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第16条の2）で禁止されています。また、野外での焼却は煙、すす、悪臭により周囲の人に迷惑をかける行為です。お互いが快い環境で過ごすためにも、ごみは絶対に屋外で焼却せずに、適正に処理しましょう！

野焼きのQ & A

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| Q1：家庭のごみをドラム缶や簡易焼却炉で燃やしたらだめですか？ | A1：罰則の対象 |
| Q2：ごみ屑、紙屑などごく少量のものを屋外で燃やしたらだめですか？ | A2：罰則の対象 |
| Q3：廃ビニール、廃タイヤ、廃材を屋外で燃やしたらだめですか？ | A3：罰則の対象 |

※廃棄物の処理及び清掃に関する法律での罰則（第25条15項）

罰則：5年以下の懲役、1,000万円以下（法人は3億円以下）の罰金、またはこれらの科料



暖房器具 使う前にまず点検を！

朝晩、めっきり肌寒くなりました。こたつやストーブなどが恋しくなりますね。夏の間にしてしまった暖房器具、出してすぐにでも使いたい。でもちょっと待って！使用する前に次のことをチェックしましょう！



- ①洗濯物を干していませんか？
- ②変な臭いはしていませんか？
- ③排気筒にゴミが詰まっていますか？
- ④排気筒が外れていませんか？
- ⑤ゴム製送油管にひび割れたり、油漏れはありませんか？

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語

『後にしよう その油断が 火事になる』



H30年4月 沼田学園開園に向けて

～沼田ならではの新たな教育スタイル～

生涯
学習

ゆめ
つくる

◎小・中学校の目標

「自ら進んで考え、学び合う児童生徒を育成しよう」

小・中教師が、「アクティブラーニングの学び」に注目し、今まで以上に、「めざす沼田っ子像」、「めざす授業像」を共有しあい、9年間一貫・連携した授業づくりを進めています。

※アクティブラーニングとは子ども達の「主体的・対話的で深い学び」を示します。

1 9/22 教育講演会（札幌恵友会 石垣則昭氏）のお話から

(1) 教師の※エンパワーメントを考えよう。

※エンパワーメントとは？一人ひとりが、発展や改革に必要な力をつけること

(2) これからのカリキュラムデザインを描こう。



疋田小学校長

主体的・多様性・協同性・学ぼうとする力、どのように社会と関わりより良い人生を送るのか

子どもの人間力を育成する



小川中学校長

主体的・対話的で深い学び
(アクティブラーニング)

何を知っている」から
「何ができるか？」に気づく

知っているだけでなく、
できることをどう使うのか？

(3) 学習指導の変換

自分達でつかむグループ学習（例）

①一人で考える→②集団（グループ）で話し合う→③最後に一人でまとめる

★集団で話し合ってもわからない時に、先生がヒントを教える。

★子どもが助けを求めている場合は声をかけない。

★美味しいところを先生はとらない。子どもの出番を作る。



小6 社会の発表の一コマ

(4) 学びのルールを押さえ(例)

★先生は

- ①授業の始まり →みんなで前回の学習をふりかえさせる
- ②今日の課題 →子どもの側に立って学習課題をとらえさせる
- ③一人で考えさせる →順番に発言させる
→学んだことを順番に発表させる
- ④ふりかえりの重要性→今日の反省と次回へのやる気UP!

★グループ学習では

- ①人の話はじっくり聞く
- ②分からなければまず自分で考える
- ③分からなければ分からないと言う
- ④分からないことは「教えて」と言い
教えてもらう
- ⑤「教えて」と言われたら分かるまで
教える
- ⑥お互いに「ありがとう」を言う

沼田学園は、小・中の教師が、力を合わせて「自ら進んで考え、学び合う児童生徒の育成」に努めます。

今月は、読書週間にぜひ手に取ってみたい本を紹介し
ます。

今年、読書週間は71回目。期間は毎年変わらず10月
27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)までです。
この読書週間は終戦まもない1947年から続く国民的行事
です。普段なかなか本を読むことができない方もこの期間は、
ぜひ本を手に取ってみたいと思います。

さて今月は、図書館にあるマンガを紹介したいと思います。
図書館には絵本や小説・事典などの他にマンガが置いてあり
ます。マンガは美術の棚にあり、コミックエッセイから懐か
しいマンガまで色々と揃っています。

図書館にあるマンガを少し紹介すると、『河童千一夜(水木
しげる)』、『ピノキオ(手塚治虫)』、『フィテンさん(上田と
しこ)』、『風の谷のナウシカ(宮崎駿)』など古くからある名
作があります。

この他にも、『あたしんち(けらえいこ)』、『銀の匙(荒川弘)』
など、たくさんの種類があります。

読書週間中、図書館でマンガを借りて読んでみませんか。
図書館に立ち寄った際は、ぜひ紹介した本を手に取ってみて
ください。



新刊図書

《一般書》

とるとだす	畠中 恵
アキラとあきら	池井戸 潤
もっとやりたい仕事がある!	池上 彰
ママは悪くない!	ふじいまさこ
祝言島	真梨 幸子
ネタ元	堂場 瞬一
A X	伊坂 幸太郎
ブラック部活動	内田 良
人間は9タイプ	坪田 信貴
歴メシ!	遠藤 雅司
いきなりサイエンス	

ミッチェル・モフィット

《児童書》

うし	高畠 純
オレンジ色の不思議	斉藤 洋
たいふうのひ	武田 美穂
妖怪美術館	広瀬 克也
でんしゃのずかん	五十嵐美和子
おすしのずかん	大森 裕子
あいたくなっちゃったよ	竹内 通雅
恋する熱気球	梨屋 アリエ
みんなの防災えほん	山村 武彦

新刊図書おすすめ!!

『月の満ち欠け』 佐藤 正午



あたしは、月のように死んで、生
まれ変わる一目の前にいる、この
七歳の娘が、いまは亡き我が子だ
というのか?三人の男と一人の少
女の、三十余年におよぶ人生、そ
の過ぎし日々が交錯し、幾重にも
織り込まれてゆく。第157回直
木賞受賞作。

『影裏』 沼田 真佑



北緯39度。会社の出向で移り住
んだ岩手の地で、ただひとり心を
許したのが、同僚の日浅だった。
ともに釣りをした日々募る追憶
と寂しさ。いつしか疎遠になった
男のもう一つの顔に、「あの日」以
後、触れることになるのだが…。
第157回芥川賞受賞作。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できるよう
になっています。検索は、沼田町教育委員会のプロ
グのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>

地域おこし協力隊の委嘱!!

10月2日(月) 新たに着任した地域おこし協力隊の小山健次郎さんへ委嘱状が交付されました。

小山さんは、札幌市出身。町内で農業支援員として働きながら、2年後の新規就農に向けた農業経営などの実習を取り入れながら自立を目指します。

現在、地域おこし協力隊は小山さんを含めた7名が本町で地域活性化と協力隊卒業後の定住に向け頑張っています。



NUMATA 広報ぬまた 10月号
第613号 (平成29年10月26日発行)

人の動き

(平成29年9月30日現在)

人口	3,154人	(前月比	1人)
男性	1,492人	(前月比	1人)
女性	1,662人	(前月比	-1人)

世帯数 1,519世帯 (前月比 -1世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入: 10人 出生: 3人
減少) 転出: 4人 死亡: 8人

交通事故死ゼロ

(平成29年10月26日現在)

1,936日継続中!!

出生児 誕生月日 両親の名前
丸山 永愛ちゃん 9月21日 圭太さん・まいさん
鈴木 玲詞くん 10月2日 涼馬さん・悠里江さん

うぶごえ

氏名	死亡月日	年齢	住所
吉住 麗子さん	9月16日	82歳	市内3
野上 愨さん	9月22日	70歳	旭町東
清水恵巳子さん	9月27日	80歳	市内5

おくやみ

広報担当のつぶやき

先日開催された明日萌ウオークに参加してきました。9月に入ってから雨の日が多かったですが、この日は、肌寒い気温でしたが晴天の中で行われました。

暮らしの安心センターをスタートして五ヶ山を通って恵比島くほたる館のルートです。ゆつくりと景色を見ながら歩いていると、五ヶ山橋の工事現場では「橋はこういった重機を使って工事をしているんだ」と感じたり、町道恵北線の丘陵を歩くと目の前に田園風景が広がり、素晴らしい景色を見ることが出来ました。普段は車で通っているので、気が付かない風景でしたが沼田の素晴らしさを再確認できた一日でした。来年は皆さんも歩いてみませんか？新しい発見があるかもしれません。

広報情報グループ (森田)

Cover

—表紙の写真—



沼田小学校学習発表会 6年生の劇「ほくたちの階段」でのコマです。いじめに向き合い、クラス全体がまとまる劇でした。
【10月14日撮影】

発行所 北海道南富良野沼田町長 金平敏則 ■編集 総務財政課広報情報グループ
〒078-2202 北海道南富良野沼田町南1条3丁目6番53号
TEL: 0164-35-2111 ■ホームページ: http://www.kawra-numata.hokkaido.jp/